

科目名	疫 学		科目ナンバリング	N-FN HS 1-13. H N	単位数	2単位	対象 学年	2年	開講 学期	後期
	看護基礎科目	必修	科目コード	N20015	時 間	30時間				
区分	アクティブラーニング	無	担当者名	三浦 雅史			授業 形態	講義	単独	
授業の概要等	<p>〔授業の主旨〕</p> <p>疫学および統計処理の基礎を学び、人間集団の中で起こりうる様々な健康関連の問題を理解し、諸問題の解決のために必要な対策を樹立できる基礎的能力を習得できるようにします。</p> <p>〔ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーとの関連する事項〕</p> <p>ディプロマポリシーの2,3に関連し、カリキュラムポリシー2-1に関連している。</p>									
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疫学の定義と集団に関する考え方を理解する。 ・ 論理的な考え方を身につける。 ・ リスクについての理解を深める。 ・ 疫学調査の設計と分析の理解ができる。 ・ 調査、研究の倫理についての理解を深める。 									
授 業 計 画										
回	主 題		授 業 内 容						備 考	
第1回	疫学事始め		疫学の特徴と疫学的な考え方について学習する。							
第2回	5つのW-bridge (What, Whoについて)		疫学の対象について学習する。							
第3回	5つのW-bridge (Where, When, Whyについて) II		疫学的な事象についての論理的な考察を学習する。							
第4回	疫学研究の種類		疫学研究の種類、方法、利点、欠点について学習する。							
第5回	疫学指標		曝露効果の指標について学習する。							
第6回	スクリーニング		2次予防の効果判定について学習する。							
第7回	記述疫学		記述疫学の実際と利点、限界について学習する。							
第8回	分析疫学と推測統計学		分析疫学の手法と統計学の関連について学習する。							
第9回	横断研究と生態学的研究		観察研究の横断研究と生態学的研究の手法、利点、欠点について学習する。							
第10回	症例対照研究		症例対照研究の手法、利点、欠点について学習する。							
第11回	コホート研究		コホート研究の手法、利点、欠点について学習する。							
第12回	交絡因子とその調整方法		バイアスのn種類とその除去方法について学習する。							
第13回	実験疫学と介入研究		介入研究の種類と方法、その実践例について学習する。							
第14回	疫学の応用		EBMやEBNIについて紹介し、地域保健や施策実現の手法について学習する。							
第15回	疫学研究と倫理		研究倫理の必要性和倫理審査の実際について学習する。							
評価方法及び評価基準	講義の参加度、レポート、試験による加算方式 講義の参加度（10%）、レポート（40%）、試験（50%）									
課題等	レポート内容、期日等については講義時に説明する。									
事前事後学修	事前学習として合計22.5時間以上を目安とする。									
教材教科書参考書	教科書：看護疫学入門、医歯薬出版 ISBN978-4-263-23698-7 C3047									
留意点	「統計学の基礎（2年前期）」をしっかりと復習して下さい。									